

科目名		授業形態	担当教員名	
幾何光学		講義	荒木 渚	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
眼科で取り扱う検査機器には多くのレンズが使用されています。この授業では、光学の基礎を修得するために「光の性質と特徴」と「レンズの作用」を理解することを目的とします。				
授業の到達目標				
①光の性質を説明できる。②レンズの構造や結像を図示することができる。③レンズ屈折力の計算ができる。④プリズムの計算ができる。⑤眼球の光学的特性を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	光の性質			
2	光の単位、屈折率			
3	屈折の法則			
4	臨界角と全反射			
5	確認テスト			
6	レンズの種類、レンズの主要点			
7	レンズの屈折力			
8	レンズによる結像			
9	Vergence、レンズの倍率			
10	プリズム① 偏向角の計算			
11	プリズム② プリズム合成			
12	プリズム③ Prenticeの法則			
13	鏡、収差、フィルター			
14	模型眼、眼の軸と角度			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%	習熟度の確認のため随時小テストを実施するが、評価には含まない。		
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
視能学 第3版		小林義治 他編	文光堂	
視能学エキスパート 光学・眼鏡 第2版		松本富美子 他編	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
屈折異常とその矯正 改訂第7版		所敬 著	金原出版	
視能学エキスパート 視能検査学 第2版		和田直子 他編	医学書院	
自由記載				
備考				
定規を持参してください。				